ホームフリッピング率は第 3 四半期に低下。ここ数年よりまだ高い

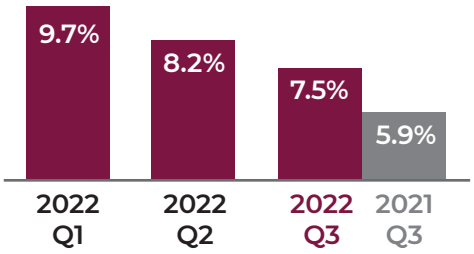
FEB 2023 — ATTOM の新しいレポートによると、最近の低下にもかかわらず、2022 年第 3 四半期のホーム フリッピング率は、過去 10 年間で 3 番目に高いレベルにあり、第 1 四半期に記録された最高点の 9.7% を下回っています。

ATTOM のマーケット インテリジェンス担当エグゼクティブ バイス プレジデントである Rick Sharga 氏は、リリースで次のように述べています。「第3四半期のフリッピング活動は過去最高だったが、今日の住宅市場における全体的な価格の弱さを反映して、粗利益と利益率は大幅に低下した.」

データによると、投資家による住宅販売が減少するにつれて、これらの取引の典型的な粗利益も第 3 四半期に減少し、ほぼ 3 年間で最低点に達しました。全国的な住宅市場のブームが失速したため、フリップの総利益も第 3 四半期に減少しました。これは 2009 年以降で最も速いペースでした。さらに重要なことは、フリップの利益率も第 3 四半期中に急激に低下し、13 年。

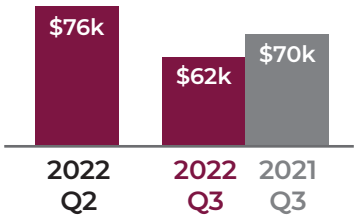
シャーガ氏は「住宅市場の状況の変化から、修正と反転を繰り返している投資家も無縁ではないことは明らかだ」と述べた。「バイヤーからの需要が弱まり、過去数か月間で価格が下落傾向にあり、資金調達率が年初よりも大幅に高くなっているため、足ひれは今日、さらに困難な環境に直面しており、おそらく 2023 年もそうなるでしょう。」

ホームフリップだった全住宅販売のパーセンテージシェア



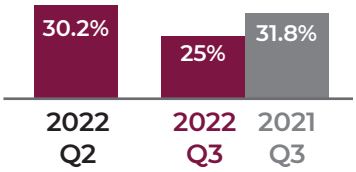
平均粗利益

投資家による住宅販売は3年ぶりの低水準に



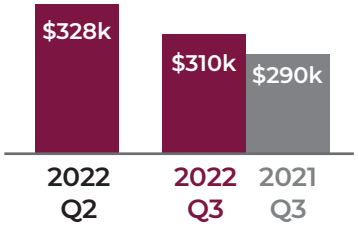
典型的な利益率

前の 2 四半期で上昇した後、第 3 四半期で下落



典型的な再販価格

第 2 四半期は 5.5% 減少しましたが、2021 年第 3 四半期の 6.9% からはまだ増加しています



カリフォルニアレポート

San Jose

160,000 ドルの中央値ホーム フリップで最高の粗利益の 1 つを持っていた

Modesto; Vallejo

FHA 購入者 (通常は初回の住宅購入者) に販売された反転物件の割合が最も高い 1 つです。モデスト (23.8%) とバジェホ (23.3%)

Santa Barbara

3.2% の利益で、典型的なホーム フリップで最も弱いリターンの 1 つ

SOURCE: The Title Report
https://bit.ly/3k7Wd6A

PROVIDENT TITLE COMPANY